

報道提供資料

令和4年7月28日



貝塚市

都市政策部 広報交流課
広報広聴担当：古川・中川
TEL:072-433-7231
FAX:072-433-7233

お盆の行事

★貝塚三夜音頭(市：無形民俗指定文化財)



1583(天正11)年に本願寺第11代頭如が貝塚御坊に入ったことを祝い、住民が3日3晩踊り明かしたのが始まりだと伝えられています。

踊りは輪踊りで、「ブチ」というレンガ状の木を使った、さんや独特の太鼓の打ち方「ちょんがけ」が特徴的です。

日時 8月12日(金)・13日(土)

午後7時30分～9時

場所 感田神社境内(貝塚市中町10-1)



★三ツ松明土行念仏(市：無形民俗指定文化財)

地元では、「チャンチャンヒキ」として親しまれています。先祖供養と人生儀礼の要素をもち、起源は中世に遡る可能性があります。

数え年18歳の男子が、太鼓と鉦を打ち念仏を唱えながら、村内から水間共同墓地までの決められた道順を往復します。昭和36年から途絶えていましたが、昭和62年に当時の経験者が中心となって保存会を結成し、以後毎年実施しています。

日時 8月14日(日)午後5時に旧三ツ松公民館跡地(貝塚市三ツ松1284)を出発



★貝塚の東盆踊り(府：無形民俗指定文化財)

江戸時代中期が起源。「口説き」と「さんや」の二種類の音頭、ゆったりとした優雅な踊り、工夫をこらした仮装、三味線や尺八、大正琴などの伴奏が特色です。

日時 8月14日(日)・15日(月)

午後8時～10時

※式典は行いません

場所 東公園(貝塚市東80-5)



問合せ先
広報交流課
Tel.072-433-7231